

2024 地元小学生の文化財保存活用

前之庄小学校6年生、和紙を漉いて「佐野邸」障子紙を張り替える

提供日 令和6年(2024年) 6月4日
前之庄小学校(長政教頭)
電話 336-0044
文化財課(鷺尾・宇那木 090-7348-2868)
電話 221-2786

姫路市立前之庄小学校の6年生26人が、伝統的な技法でコウゾの和紙を手漉きし、校区にある姫路市指定文化財「佐野邸」の障子6枚(「玄関の間」障子4枚、「寄り付き」障子2枚)を張り替えます。

1 行事日程と場所(いずれも前之庄小学校で実施します)

① 事前学習 6月11日(火)10時40分～12時頃

於前之庄小学校6年生教室、授業は文化財担当

- (1) 佐野邸・障子・和紙について学びます
- (2) コウゾやミツマタ、トロロアオイ(ネリ剤)、障子の現物、さまざまな和紙、手漉き和紙を使った木版摺りの摺物・和装本・紙幣に触れて学びます

② 紙漉 6月18日(火)13時15分～15時10分

於前之庄小学校南玄関、紙漉指導は皆田和紙保存会

江戸時代さながらの本格的な紙漉き道具(漉き舟、簀桁と簀)を使って、児童26人が流し漉きの技法で未晒のコウゾ100%の紙漉きにチャレンジ。障子に用いる大(332mm×665mm)、小(270mm×240mm)の2種の和紙と同じ原料でハガキを漉きます。

③ 障子張 6月25日(火)13時15分～15時10分

於前之庄小学校南玄関、障子張指導は現代の名工梅岡一晴氏と一晴堂職員

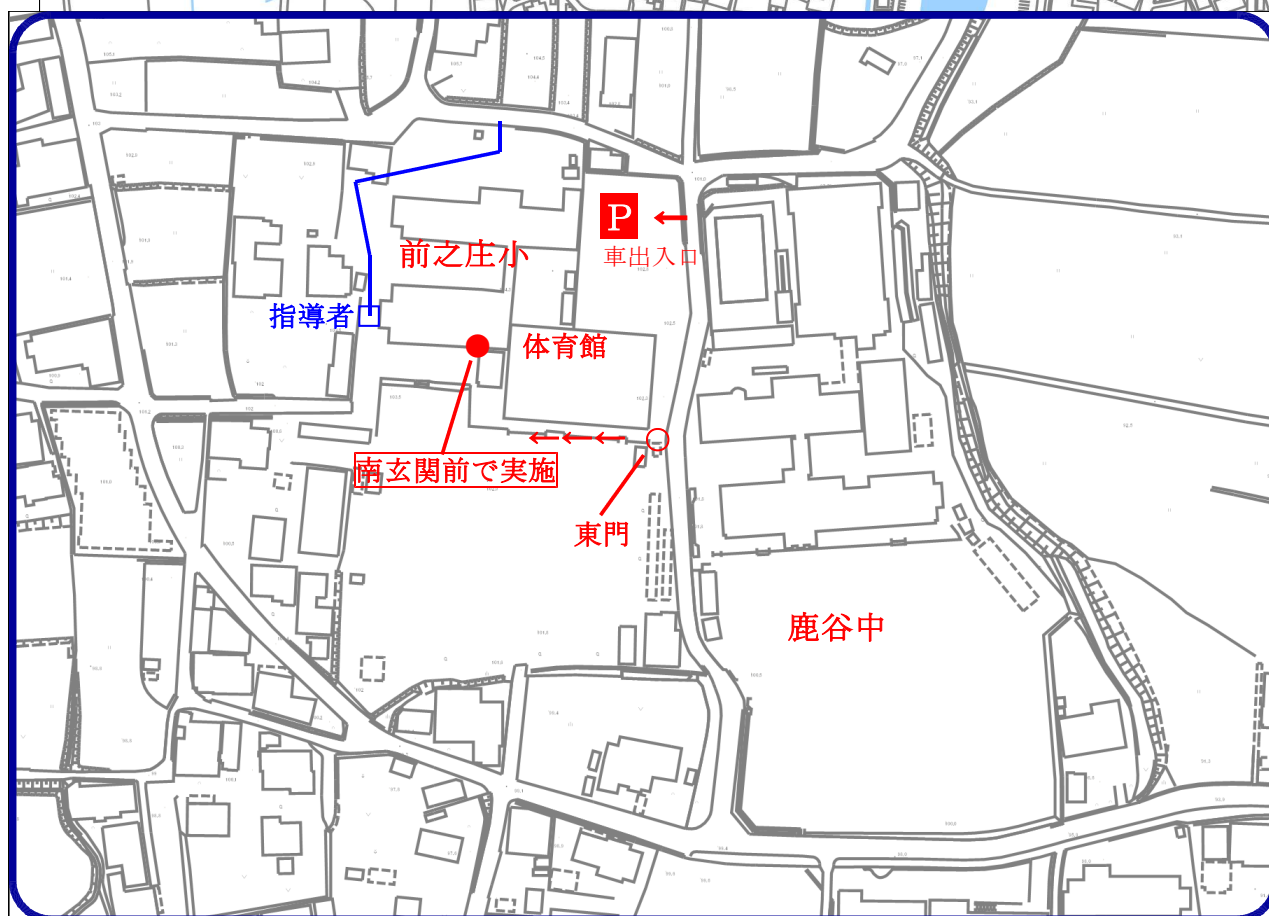
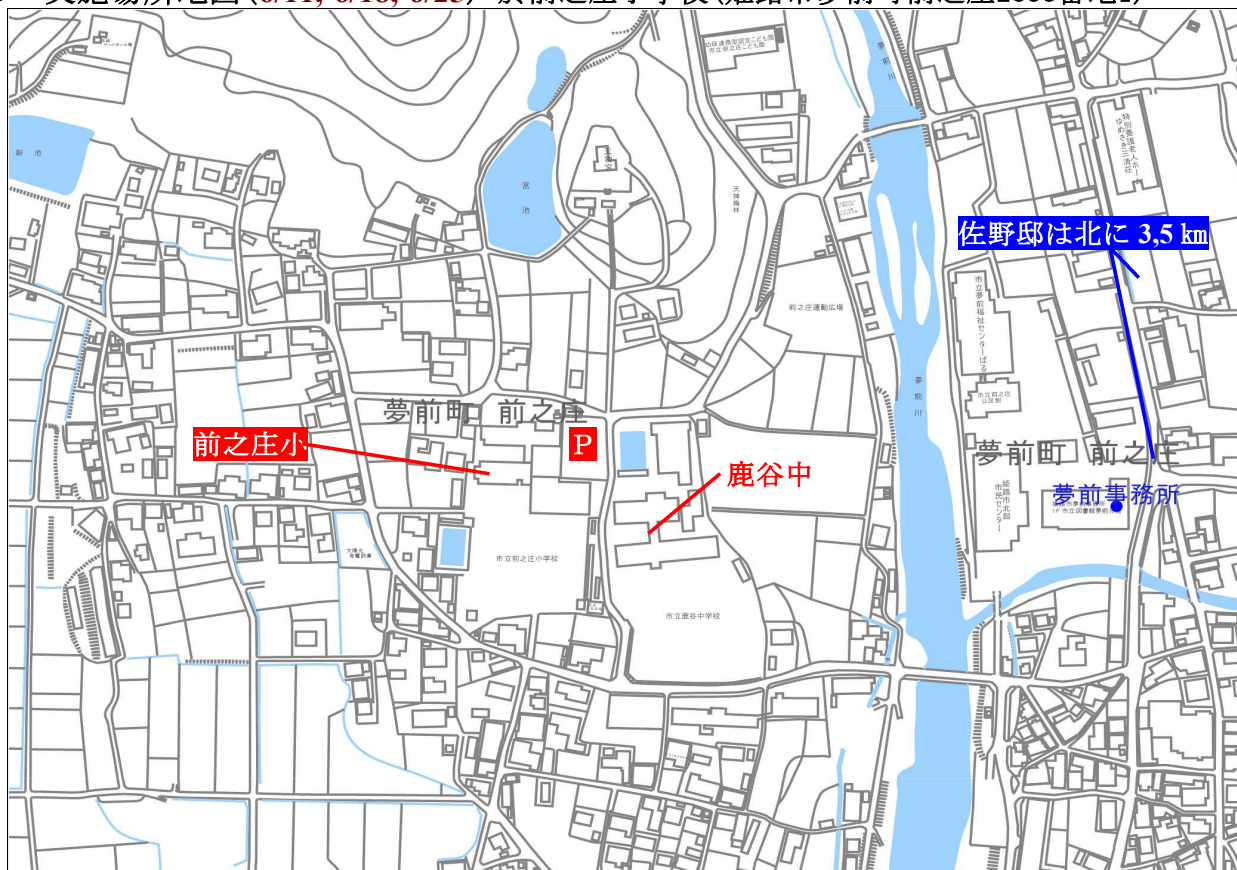
洗い・補修を施した障子枠に、児童26人が自ら漉いた和紙を伝統的技法で一枚ずつ張り、6枚の障子を完成させます。

2 佐野邸障子建付け 7月3日(水)9時30分～10時過ぎ

現代の名工梅岡一晴氏と一晴堂職員が、児童の張り替えた障子の建付けを佐野邸(夢前町新庄1262)現地で行い完了します。

※事前学習・紙漉・障子張は、当日の午前6時30分に大雨・暴風警報発令の場合、臨時休校で延期実施となります。

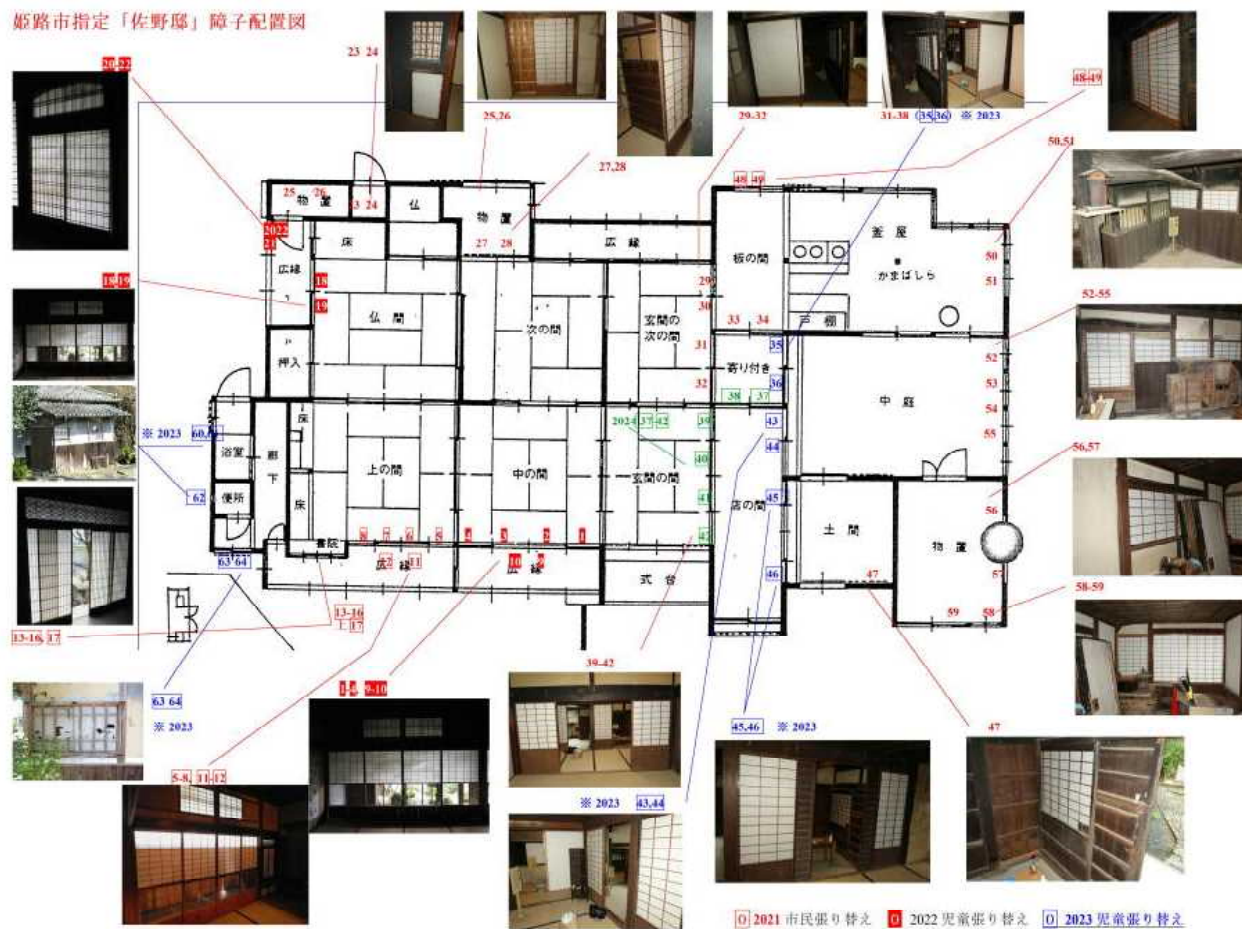
3 実施場所地図(6/11, 6/18, 6/25) 於前之庄小学校(姫路市夢前町前之庄2838番地1)



4 2024 児童が張り替えに取り組む佐野邸障子 6 枚

「玄関の間」 4 枚(配置図 39 ~ 42) 「寄り付き」 2 枚(配置図 37 ~ 38)

姫路市指定「佐野邸」障子配置図



- 1 -

「玄関の間」 4 枚(配置図 39 ~ 42)

「寄り付き」 2 枚
(配置図 37 ~ 38)



5 佐野邸現況



「佐野邸」と旧佐野新田 20240510 撮影 (姫路市夢前町新庄 1262 番地)



「佐野邸」主屋南面と庭園 20230525 撮影



秋の「佐野邸」主屋西北面

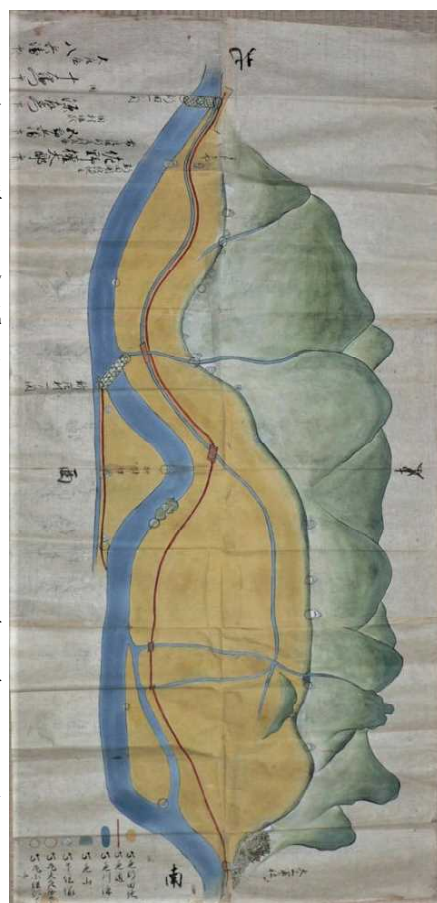
20221128 撮影

姫路市指定文化財「佐野邸」

正徳元年(1711)、姫路藩主 ^{さかさばらまさくに} 榊原政邦は家臣 ^{なかね ぜん じろう} 中根善次郎(徳川家康から附された御附人中根善右衛門子孫)から、新庄(現姫路市夢前町新庄)の夢前川東岸の新田開墾申請をうけ、中根氏の甥、佐野十大夫玄意(さのじゅうだゆうげんい)に藩費を支給し開墾を命令、田地8町歩(79,339 m²)、畑山林45町歩(476,033 m²)、宅地1町2反(11,900 m²)が開墾され「佐野新田」と名付けられた。佐野新田内に佐野邸が造成され屋敷地5反(4,959 m²)が除地(免税)、佐野十大夫玄意は大庄屋の格式(おおじょうやのかくしき)待遇を与えられた。

- 1 公開日 土曜・日曜・祝日(年末年始を除く)
- 2 見学科 無料
- 3 駐車場 無料
- 4 経緯

昭和 62 年(1987)佐野信雄氏より旧夢前町に「佐野邸」寄附
 平成 5 年(1993) 夢前町指定文化財
 平成 18 年(2006)合併に伴い姫路市所有、姫路市指定文化財



正徳元年(1711)佐野新田絵図